成長とは？

子供を観察してみると、成長とは何かが、分かりやすいですよね

人は、納得すれば、考え方が変わるので、話す内容や説明の仕方、表情や態度言葉使いや行動なども変わるので、人はこの変化を「成長した」と判断する人が多いのですよね

No.2

赤ちゃんの時から、様々な事に興味を示し、観察しては、何故そうなるのか、分析して納得出来る答えを、自分で探そうとする人ほど、学べる内容が増えるし、学べる仕組みが理解出来るので、納得出来る内容が増えるし、自分以外の考え方や考える視点も学べますよね。それに、思考能力、分析力、集中力などの能力も鍛えられますよね

ですから、赤ちゃんや子供が興味を持って観察し、何かしようとして集中してやっている事を**邪魔しない**事が大事だと思いませんか？

考える視点が増えれば？

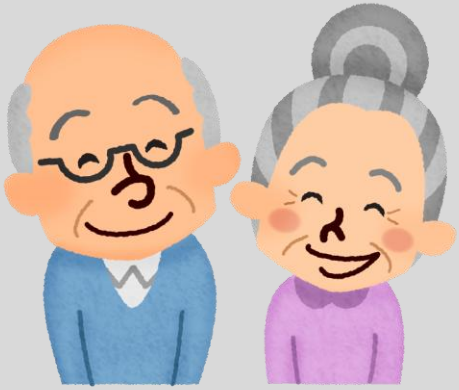
No.3

考える視点が増えれば、自己中だけの身勝手な判断ではなく、相手の立場、役職など様々な立場で考える事が出来るようになるし、何故自分は言われたのか、何故やられたのか、納得出来る理由が分かるので、あいつは許せないから、言ってやった！やってやった！仕返ししてやった！復讐してやった！などと、レベルの低い行為はしなくなると思いませんか？

納得出来る内容を増やし、考え方を変えるには？と、考えてみれば

◆ 知識の内容や量を増やす。
◆ 練習をして試行錯誤の数を増やす。
◆ 人間観察して様々な事を学ぶ。
◆ 出来る人から出来る方法を学ぶ。
◆ 様々な立場、相手の視点で考える。

No.4



◆ 体験と経験の数を増やす。
◆ 対応の数や対策の数を増やす。
◆ 他の人から聞いて学ぶ。
◆ 利点と欠点、使い方を考える練習をする。
◆ 失敗と挫折から学べる内容を探す。
◆ 自分を第三者として観察する練習をする。

などなど

自分の思い込みや固定概念を捨てて、全てが先生だと、自分の師だと考えれば、学べる内容が増えると思いませんか？

成長の為の注意点

注意点1．自分勝手な空想や妄想、想像や思い込み、自分の考えだけや思い込み、固定概念で判断しない。

注意点2．問題を解決出来無いからと言って、逃げない。諦めない。依存しない。解明するまで、何年掛っても、何十年掛っても、ひたすらデータを集め、納得出来る答えが出るまで、データを集める。

No.5

常に、多くの人が納得出来るように多くのデータを集め、現実的に、科学的に、理論的に考えて、説明が出来るようになれば、分析力、思考能力、思考錯誤の仕方、説明力や説得力、反論力など、様々な能力が鍛えられますよね。

成長が遅い人、出来ない人とは？

考える事が少ない人。または、考える必要が無い環境で育った人。考える事が嫌いな人。苦手な人。考える手順や学び方が分からない人などは、何十年生きても、成長は難しいですよね。
（成長が出来ない人とは、どんな人達なのか、考えてみて下さいね。

No.6

誰の為でもなく、自分の為に、未来の自分の為に、ひとつでも多く学んで、成長してみてはいかがでしょうか？

我が子の思考を鍛えるには？（基礎編）

今日、何か気になる事があった？

（自分の場合）

- どう思った？
- それって良い事？悪い事？理由は？
- どんな対応をしたの？
- 何故その対応をしたの？理由は？
- その対応で良かった？
- 他にどんな対応があると思う？

自分のやり方がある人は
自分のやり方でやってね

No.7

（他の人に起きた場合）

- その人はどんな対応をしたの？
- それって良い事？悪い事？理由は？
- その人の対応で良かった？
- 他にどんな対応があると思う？
- 自分がその人の立場だったら？どうする？
- あの人だったら？どんな対応をすると思う？

共通の質問事項

No.8

- ◆ 問題の原因は何だと思う？
- ◆ どうすれば解決出来ると思う？
- ◆ その言動が出来る人は、何歳の思考レベル？
- ◆ どう考えれば、その人は学べると思う？
- ◆ 利点と欠点は？
- ◆ 良い使い方は？悪い使い方はあるの？

- ◆ 応用は出来る？
- ◆ この他に学べる事は無いの？
- ◆ 許せると思う？復讐したい？
- ◆ 復讐した場合、周囲の人はどう思う？
- ◆ などなど

成長の為の注意点

- ロ 答えが分からなければ、友人や知り合いに相談する。
- ロ 自分の思考を鍛える為に、データを集め、諦めない。放棄しない。逃げない。
- ロ 繰り返し同じ質問をすれば、考える手順が覚えられる。
- ロ 人の成長には時間が掛かるので、焦らない。気長に待つ

我が子の思考を鍛えるには？（試行錯誤編）

この問題は、どうすれば解決出来るのか？

No.9

1. 出来る方法を考えてみる。
2. 駄目なら、何故駄目だったのか、理由を考えてみる。
   （出来ない理由と出来ない方法を学ぶ）
3. 駄目なら、別な考え方、方法を考えてみる。
4. また駄目だったら、理由を考えてみる。
   （出来ない理由と出来ない方法を学ぶ）

※これを出来る方法が見つけるまで、繰り返えす。

それでも駄目なら、他の人に相談し、考え方や出来る方法を学ぶ

徹底的に自分の思考を鍛えたいのなら

どんなに頑張っても出来ないのは、自分の考え方が違う！考える視点が違う！やり方が違う！発想が違う！方法が違う！知識が足りない！と思いませんか？

出来るまで試行錯誤の数を増やせば増やすほど、出来る方法と出来ない方法の数が増えるし、思考も鍛えられますよね。

最後に

No.10

思考能力は、**遺伝**も**世襲**もしないし、出来ない。
自分の思考は、誰も鍛えてはくれないし、鍛えられない。
自分の思考は自分だけしか鍛えられない。
自分の人生を良くするも悪くするのも、自分次第だと思いませんか？

あなたも自分の思考を鍛えてみませんか？

成長

とは？

2024.12.02

みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所